

棟が完成しました



▲日当たりのよい全室南向きの普通教室

日野中学校建設については、住民皆さんの強い要望のもと、町として「第4次総合計画」に掲げ、最優先の課題としてその取り組みを進めてきました。平成19年12月に着工いたしました校舎棟の改築工事は、1年余りかけて順調に進み、本年3月末に校舎棟（延床面積7,077㎡鉄筋コンクリート造2階建て）の工事が完了し、4月から新校舎での授業が始まりました。完成した校舎は、部分的に土蔵をイメージしたデザインを取り入れた落ち着いた外観や広々とした空間を特徴としています。

▼大時計のある正面玄関



普通教室は全室南向きに配置し、自然光を取り入れた明るい部屋にしています。また、音響設備を整えた多目的室や大きな作品づくりに最適な吹き抜けの美術室、少人数指導にも活用できる教室や、可動間仕切り壁を採用したオーブンスペースの採用など随所に工夫を凝らした校舎になっています。

さらに、太陽光発電（ソーラーパネル）設備の設置や、雨水を地下タンクに貯水し、トイレの洗浄水に活用できる仕組みなど環境にも配慮した造りとなっています。

現在、旧校舎の解体工事を進めています。が、解体した場所には駐輪場や駐車場を整備し、外構工事を行います。その後、体育館とプールの改修工事を実施する計画です。

◆学校教育課 学校教育担当

☎ 6564 有線 5954

待望の中学校校舎



▲吹き抜けのある第1美術室



▲南向きの普通教室



▲広々とした玄関ロビー

校舎見学会が
開催されました



▲特別教室棟への渡り廊下

4月4日(土)、5日(日)には、校舎見学会が開催され、両日合わせて約700名が参加されました。ご家族連れや友達同士など、幅広い年代の方が参加され、教育委員会の担当職員の説明を聞きながら、校舎を見学されました。見学に参加された高校生は、「すごく変わっていてびっくりしました。ちょっとつまやましいです」。家族連れで参加された方は、「とてもきれいでした。次は、子どもが中学校に入ることになります。大事に使ってほしいです」と感想を話してくださいました。

●このたび、日野中学校の校舎を改築したことにより、町内の幼稚園・小学校・中学校の施設は全て耐震化100%を達成することができました。

改築記念事業として町内外などの皆さんからのご寄付をもとに実行委員会から前庭に校歌碑と校訓碑、太陽電池の電波時計を設置していただきました



▲校歌碑



▲校訓碑



▲太陽電池の電波時計